

# 静岡県 いきもの 市 散策マップ

## ダイラボウコース



### ダイラボウの由来

むかし「大らぼう」という大男がいました。ダイラボウの名は、この大男「大らぼう」が、富厚里山（ふこうりやま）の上から水見色（みずみいろ）の高山へと、ひとまたぎに歩いた時の足跡と言われていることに由来しています。

### ダイラボウ山頂

山頂は整備され、植樹もされています。トイレも整備され、ツツジなどの四季の花樹が楽しめます。また草の広場もあり、ワラビがよく生えています。



山頂から見た富士山



山頂から見た藁科川と市街地

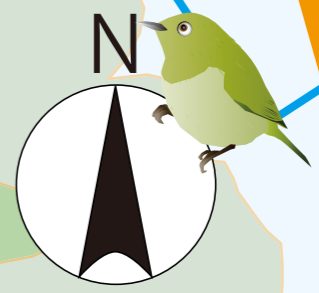


山頂付近の風景



山頂付近の風景

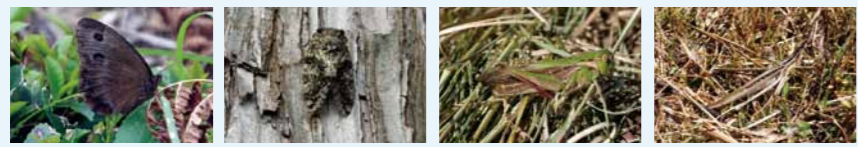
- 本コース
- 舗装道路
- 県道
- 河川
- ★ GPS情報のある植物・石
- バス停
- P 駐車場
- ♂ ♀ トイレ



至古瀬戸

### 山頂付近の昆虫

山頂の草地では、時期により、いろいろなチョウやバッタが見られます。



ジャノメチョウ ニイニイゼミ クルマバッタ ショウリョウバッタ

### コース入口の看板



中藁科保育園前  
バス停

大林寺

富厚里公民館

藁科川

362

207



メジロ



ヒヨドリ



キセキレイ

### ダイラボウ登山口



シジュウカラ

富厚里の大石

富厚里の大石



GPS情報:  
N35°00'05.9" E138°16'37.7"

### ショウジョウバカマ

富厚里（ふこうり）の登山道入り口から少し入った、茶畑の上の杉林の中に「ショウジョウバカマ」の群生地が見られます。早春の三月下旬から四月上旬にかけて、かれんなピンクの花が見られます。花が赤いので猩々（しょうじょう：中国の伝説上の動物）になぞらえ、葉がはかまに似ていることからこの名がつけられたそうです。



GPS情報:  
N34°59'43.3" E138°16'12.9"



ジョウビタキ



ホオジョロ



ハラヒシバッタ



ホタルガ

### 山頂近くのトイレ



だいらぼう 560.8m

P

♂ ♀



リンドウ

### カメラに写った動物

山頂付近の森の中に自動撮影カメラを設置して調査したところ、カモシカ、ノウサギ、アナグマが撮影できました。昼間は、あまり見かけませんが、多くの哺乳類が生息しているようです。



カモシカ ノウサギ アナグマ





# 静岡市 いきもの 散歩マップ

## ダイラボウコース

### しょくぶつ

<p>● <b>キツネアザミ</b></p>  <p>キクの仲間で、林のまわりの湿ったところに生えています。5～6月に赤紫色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>センブリ</b></p>  <p>リンドウの仲間、山地の日当たりのよい草地に生えています。9～11月に星形の花を咲かせます。煎じ薬に使われます。</p>	<p>● <b>ヒメハギ</b></p>  <p>やや乾いた陽当たりの良いところで見られます。4～7月にゴキに似た紫色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>ノリウツギ</b></p>  <p>小さな木で、7～8月に白色の花を咲かせます。陽当たりの良い林のまわりなどに見られます。</p>
<p>● <b>ノアザミ</b></p>  <p>5～8月に紫色の花を咲かせます。花にきた虫に花粉を運ばせるため、花に触ると花粉が出ます。葉にとげがあります。</p>	<p>● <b>ヤマホトトギス</b></p>  <p>ユリの仲間、草地や明るい林に生えています。7～9月に上向きで白地に紫色の斑点のある花を咲かせます。花びらが反り返ります。</p>	<p>● <b>アキノタムラソウ</b></p>  <p>シソの仲間、林のまわりや草地に生えています。7～11月に青紫～あわい紅色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>アセビ</b></p>  <p>小さな木で、4～5月に白色のツボ型の花をつけます。毒性の高い植物で、シカも葉を食べません。</p>
<p>● <b>ツルリンドウ</b></p>  <p>茎がつる状になるリンドウの仲間です。山地の林の中に生えています。8～9月に紫色をおびた白色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>タチツボスミレ</b></p>  <p>よく見られるスミレの仲間、葉は丸みのあるハート型で、花はうすい青紫色です。</p>	<p>● <b>ショウジョウバカマ</b></p>  <p>ユリの仲間、低地～高地の湿った草地に生えています。3～4月に桃色や紫色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>キブシ</b></p>  <p>小さな木で、3～5月にあわい黄色の花をぶさ状にたくさん咲かせます。</p>
<p>● <b>リンドウ</b></p>  <p>明るい林の中や林のまわりなど陽当たりのよいところに見られます。10～11月に青紫色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>フモトスミレ</b></p>  <p>山崖や丘陵の明るい林や、草地に生えています。4～5月に白色～あわい紫色の花を咲かせます。</p>	<p>● <b>コアジサイ</b></p>  <p>山地の明るい林の中に育ちます。6～7月に淡青色の花を咲かせます。アジサイと違って飾り花であるガクがありません。</p>	<p>● <b>リョウブ</b></p>  <p>主に尾根谷間に育つ落葉樹で、夏に白い房状の花を咲かせます。</p>



### アクセス情報



- 【バスでのアクセス】
1. しずてつバス静岡駅前北口バスターミナル 3 番線より「薬科線（八幡・日向・久能尾・水見色）」に乗り。
  2. 「中薬科保育園前」にて下車（静岡駅より約 35 分）。
  3. 徒歩約5分でハイキングコース入口。

### 緊急連絡先

- 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- 消防 119 番
- 警察 110 番

### 注意事項

- ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク  
 発行者：静岡市清流の都創造課  
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号  
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666  
 制作年：平成 26 年 2 月

### とり・どうぶつ

<p>● <b>シジュウカラ</b></p>  <p>全長 15cm くらいで、背と頭のほかに胸のまん中も黒くなります。山地から里や人家まわりに 1 年中見られます。</p>	<p>● <b>ホオジロ</b></p>  <p>全長 17cm くらいで、オスは高い木の上で「チョッピイ、チチュ、チュチュリチュ」と鳴きます。</p>	<p>● <b>コゲラ</b></p>  <p>全長 15cm くらい、小型のキツツキで、「ギー、ギー」と鳴きます。木の皮の下の虫をついて食べます。</p>	<p>● <b>ノスリ</b></p>  <p>中型のタカで、空中でタコのように停止して、地上の餌を探します。翼の下面が白く、扇形の尾が特徴です。</p>
<p>● <b>ヤマガラ</b></p>  <p>全長 13～15cm くらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツビー、ツツビー」と鳴きます。</p>	<p>● <b>モズ</b></p>  <p>全長 20cm くらいで、なつばりを持ち、「キイ、キイ、キリッ、キキ、キリリ」と高い声で鳴きます。</p>	<p>● <b>ヒヨドリ</b></p>  <p>全長 28cm くらいで、全身が灰褐色、長めの尾を持っています。低地から山地の林や、市街地でも 1 年中見られます。</p>	<p>● <b>チョウゲンボウ</b></p>  <p>小型のハヤブサで、主に冬見られます。小型のネズミや小鳥を空中から狙って捕まえます。</p>
<p>● <b>ジョウビタキ</b></p>  <p>全長 14cm くらいで、翼は黒褐色でまん中あたり白い斑紋があります。本州では冬に見られます。</p>	<p>● <b>カワラヒワ</b></p>  <p>全長 15cm くらい、小鳥で、黄褐色で、太い嘴と翼に黄色が混じっています。雑木林や人家周辺に 1 年中見られます。</p>	<p>● <b>アオバト</b></p>  <p>全長 33cm 程の黄褐色をしたハトの仲間です。「アオ、アオ」と物悲しい声で鳴きます。</p>	<p>● <b>アオダイショウ</b></p>  <p>全長 1～2m になる本州最大のヘビで、全身褐色をおびたオリブ色です。主に小型の哺乳類、小鳥を食べます。</p>
<p>● <b>メジロ</b></p>  <p>全長 12cm くらいで、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、眼のまわりは白色、胸は黄色になります。</p>	<p>● <b>カケス</b></p>  <p>全長 33cm くらいで、山地の林に 1 年中見られます。雑食で、主に昆虫や果実を食べます。</p>	<p>● <b>トビ</b></p>  <p>全長 60cm くらい、タカの仲間です。トンビとも呼ばれ、輪を描きながら高く飛びます。「ヒーヒーロロロ」と鳴きます。</p>	<p>● <b>ヤマカガシ</b> <b>要注意</b></p>  <p>全長 0.6～1.2m になるヘビで、主にカエル類を餌とします。深くかまると奥歯から毒が入ることがあります。</p>



### むし

<p>● <b>ルリシジミ</b></p>  <p>低地から山地まで見られます。幼虫はマメの仲間をはじめいろいろな植物の花を食べ、成虫は 3～10 月に見られます。</p>	<p>● <b>キマワリ</b></p>  <p>2cm くらいになり、黒色で脚が長いゴキムシタマシの仲間です。林の中で、幹のまわりや、倒木・枯れ木などに見られます。</p>
<p>● <b>キンモンガ</b></p>  <p>昼間に活動するガの仲間、黒地に薄黄色の紋が目立ちます。6～8 月に見られます。</p>	<p>● <b>ハラヒシバツタ</b></p>  <p>1cm くらい、小さなバッタで、開けたところにいます。背中からみるとひし形に見えることからこの名があるようです。</p>
<p>● <b>ホタルガ</b></p>  <p>はねの長さ 3cm くらいで、昼間に活動するガの仲間です。成虫は 6～7 月と、秋のはじめに見られます。</p>	<p>● <b>クルマバッタ</b></p>  <p>飛んでいる時に、後足が車輪がまわっているように見えるのでこの名があります。7～11 月に見られます。</p>
<p>● <b>ニフハンミョウ</b></p>  <p>2cm くらい、ハンミョウの仲間です。オリブ色の地に白い斑紋があります。成虫は 4～10 月に見られます。</p>	<p>● <b>ショウリョウバッタ</b></p>  <p>オスで 5cm くらい、メスで 8cm くらい、大きなバッタです。雄は飛ぶときにキチキチと音を立て、キチキチバッタとも呼ばれます。</p>



### メモ

## しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を 1 つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)